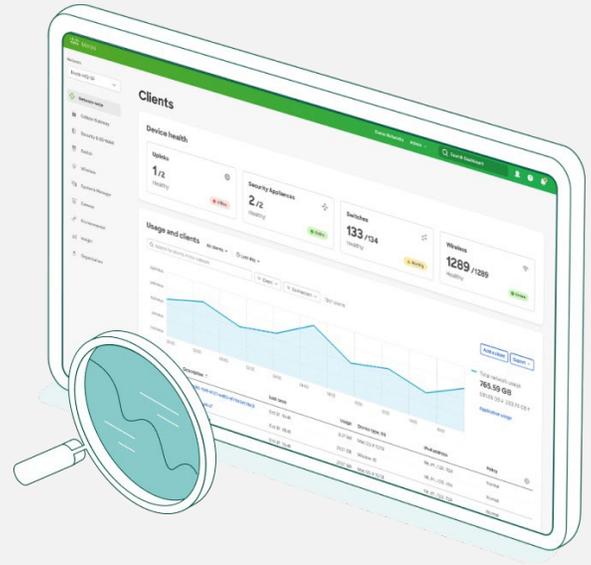


クイックスタート

Catalyst のクラウド モニタリング 利用ガイド

簡単な 3 ステップで Meraki ダッシュボードの無料アカウントを作成し、デバイス登録することができます。



今すぐクラウド管理への移行に着手しましょう

1

デバイス情報を収集する

着手する前に、Catalyst デバイスの資格情報（SSH ユーザー名、パスワード、デバイスの IP アドレスとポート）を手元にご用意ください。

2

Meraki ダッシュボードを設定する

次に、Meraki ダッシュボードのアカウントを設定するか、[Meraki ダッシュボードにログイン](#) します。[組織 (Organization)] > [設定 (Settings)] > [APIアクセス (API access)] から API キーを有効にして取得してください。

3

デバイスをオンボードする

[組織 (Organization)] > [インベントリ (Inventory)] から、Catalyst オンボードアプリをダウンロードして実行します。

以上で完了です。オンボーディングプロセスが完了したら、ダッシュボードのスイッチセクションに移動し、トポロジ、クライアント、トラフィックなどを確認します。

サポートされる Catalyst ハードウェア

Meraki ダッシュボードでのクラウドモニタリングは、以下の Catalyst ハードウェアでサポートされています。

- Catalyst 9200/L シリーズ
- Catalyst 9300/L/X シリーズ
- Catalyst 9500 シリーズ
- 実行中の IOS-XE バージョン 17.3.x ~ 17.8

詳しくは、[オンボーディングガイド](#) をご覧ください。

実用性の高いクラウドベースの 管理プラットフォーム

お使いのデバイスが Meraki ダッシュボードに登録されたら、以下の 6 つの簡単な方法でクラウドモニタリングを始めることができます。



ネットワークトポロジを表示する
ネットワーク全体タブで、**【モニター (Monitor)】 > 【トポロジ (Topology)】** をチェックして、接続されている全デバイスのマップを表示します。



クライアントとトラフィックを追跡する
ネットワークに接続されているすべてのクライアントに関する、トラフィックの詳細なテレメトリが得られます。



スイッチのステータスをモニタリングする
スイッチのリストには、すべてのデバイスだけでなく、重要なステータスの詳細も単一のビューで表示されます。



遠隔からトラブルシューティングを行う
接続の問題が発生した場合は、地球上のどこからでもポートを再起動して ping できます。



ポートの詳細を調査する
Catalyst スイッチをクリックすると、リアルタイムのポートのステータス、スタック、設定に関する情報を確認できます。



適用する
ネットワーク上で実行されているアプリケーションを確認し、オーナーを迅速に追跡できます。

より詳しく学ぶには、今すぐ Meraki Community にご参加ください。

回答を見つけたり質問をしたりして、世界中から参加するクラウド管理ユーザーのコミュニティとつながることができます。

シスコアカウントで[サインイン](#)して、クラウドへの移行を加速させましょう。

コミュニティ